

コンテナ船

真っ青な空の下、プカプカとかぶ赤や白の船

今日もはかたから、荷物をのせて外国へ出発だ

バス一台分の大きさの荷物や新しい車がどんどん船にすいこまれていく

荷物をつむクレーンも大きな音をたてて大かつやく

まるで巨大なキリンやぞうが首や鼻を動かしているようだ

「動物園だ」

わたしは心の中でさけんだ

「ヴォーン」

船がわたしから少しずつはなれていく

この船は、たくさんの荷物をのせて外国の人々に笑顔を届けに行く

「がんばってね」

「無事に届けてね」

わたしはビルの屋上の鉄のさくをにぎりしめた

小指ほどの大きさになった船は太陽の光でキラキラとかがやいていた